

町長が平松市長と対談

8月27日、大阪府で関西プレスクラブ主催の会員懇談会が開催され、玉置町長と大阪市の平松市長が、地域を元氣

にする人材の育成や確保、住民との連携などをテーマに意見をかわしました。関西プレスクラブは、関西



に拠点を置くマスコミで組織する団体で、毎年、マスコミ、産業界、大学など教育界との懇談会を開いています。今年は大都市、大阪市と面積が大阪市の1.5倍、人口密度371分の1の山村、日高川町という対照的な立場の両首長が招待されました。

町長は住民との連携について「選挙活動や地区懇談会などで町民の思いや地域の実情を知ることができた。人材育成では一人ひとりが日本の町づくりにつながることを、企業誘致や福祉の充実等の施策に力を入れていることを語り、平松市長は「行政に対する市民の目は厳しくなっており、住民目線の市政が重要。職員の意識改革にも努めている。行政も民間ビジネスマンのようにならないければ」と述べました。日高川町と天王寺動物園が友好提携を結んだことについても語り、今後両市町が更に交流を深めることを約束して対談を終えました。

和佐区小口集会所が新築されました。

宝くじの普及広報事業費により、区民待望の集会所がこの程完成しました。

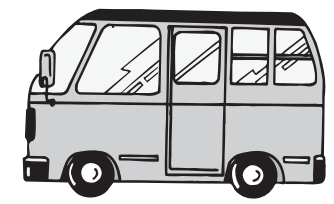


宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

全国一斉

商品量目立入検査を実施

8月に商店、スーパーマーケット等で、食肉・魚介類の加工品や菓子類などの食料品が表記されている量と比較して適正であるか、立入検査を行いました。これは、全国計量行政会議の呼びかけにより、正量販売の確保と消費者保護を目的として、毎年行っているものです。商品量目立入検査は従来、和歌山県が実施していましたが、本年4月から各市町村への権限移譲により、当町でも検査員研修を受講したまちみらい課職員が検査を実施しました。今後も適正計量を推進し、計量方法の適正化を指導するため検査を行います。



コミュニティバス・乗合タクシー

10月1日からダイヤの一部が改正されます

- ① コミュニティバス寒川路線に3路線が追加されました
 - 小藪川線(寒川ー小藪川 第1・3週の水曜日)
 - 朔日線(寒川ー滝の上 第1・3週の木曜日)
 - 西の川線(寒川ー上西の川 第1・3週の日曜日)
- ② 乗合タクシー土生・山野線 路線一部変更
- ③ 高津尾・川中線 1便増加と時刻変更
- ④ 寒川線 川原河方面、寒川方面ともに時刻変更
- ⑤ 初湯川線 時刻変更

バスはみなさまのご利用により成り立っています。

■詳しいお問い合わせは

本庁 総務課…………… ☎22-1700
 中津支所 中津振興課 ☎54-0321
 美山支所 美山振興課 ☎56-0321

運行日及び運行時間等の詳細は各戸配布のパンフレットをご覧ください。

本州化学工業株式会社が「企業の森」に参画

和歌山市に工場があり、特徴ある数多くのファインケミカル製品を創出・提供している本州化学工業株式会社が、「企業の森」に参画することになり、9月7日に調印式が行われました。「本州化学の

森白高川」は、今後10年間にわたり育林していく森林保全活動を実施し、地元の方々の交流なども計画しており、都市と地方の交流による地域の活性化につながることを期待されています。

